

【アサノ大成基礎 三協建設（浜松市）を子会社化 建築分野で高い技術力】

アサノ大成基礎

三協建設（浜松市）を子会社化

建築分野で高い技術力

ACKグループのアサノ大成基礎エンジニアリング（東京都台東区、平山光信社長）は、三協建設（浜松市、安形太志社長）の発行済み全株式を取得し子会社化した。9月28日を譲渡期日とする株式譲渡契約を締結。三協建設の新たな事業執行体制として、ア

サノ大成側から富田仁取締役が代表権のある会長、遠藤一郎取締役が取締役にそれぞれ就任している。

アサノ大成基礎エンジニアリングは、地下水利用と建物リノベーションのエキスパートとして、「土地」と「建物」の課題をワンストップで

解決するソリューションを提供。地球環境問題に配慮した土地有効活用による事業拡大や経営合理化を支援している。

三協建設は、1947年2月に創業。資本金3000万円。従業員数は23人。建築分野で高い技術力を有し、静岡県を中心に豊富な業務実績があり、子会社化することによって、さらに多くのソリューションが提供できるとしている。